

業績動向・E E V

常務執行役員 経営企画部長

稲垣 精二

一生涯のパートナー

第一生命

■ 子会社業績の貢献により、連結経常収益・連結経常利益・連結純利益⁽¹⁾ともに前年同期比で増加

(億円)

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計 (a)	前年同期比	
			増減額	増減率
連結経常収益	34,627	36,833	+2,205	+6%
第一生命単体	22,568	21,049	1,518	7%
連結経常利益	2,343	2,412	+68	+3%
第一生命単体	2,240	1,840	399	18%
連結純利益 ⁽¹⁾	1,233	1,351	+118	+10%
第一生命単体	1,167	909	257	22%

< 参考 >

	2015/5/15 発表予想	2015/11/13 発表予想 (b)	進捗率(a/b)
連結経常収益	67,730	70,960	52%
第一生命単体	41,240	42,010	50%
連結経常利益	3,690	3,690	65%
第一生命単体	3,010	3,010	61%
連結純利益 ⁽¹⁾	1,610	1,610	84%
第一生命単体	1,190	1,190	76%

(1) 連結純利益は、親会社株主に帰属する中間純利益を記載しています。

第一生命グループ業績 - グループ各社の業績

一生涯のパートナー

第一生命

	【第一生命】 (億円)			【第一フロンティア生命】 (億円)			【米プロテクトティブ】 ⁽¹⁾⁽²⁾ (百万米ドル)			【豪TAL】 ⁽²⁾ (百万豪ドル)			【連結】 (億円)		
	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	前年 同期比	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	前年 同期比	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	前年 同期比	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	前年 同期比	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	前年 同期比
経常収益	22,568	21,049	7%	10,779	10,406	3%	--	3,472	--	1,585	1,626	+3%	34,627	36,833	+6%
保険料等収入	14,954	14,071	6%	9,558	9,919	+4%	--	2,130	--	1,382	1,449	+5%	25,869	27,900	+8%
資産運用収益	5,888	5,459	7%	1,220	486	60%	--	1,149	--	99	14	85%	7,120	7,100	0%
経常費用	20,327	19,209	6%	10,737	10,082	6%	--	3,282	--	1,489	1,550	+4%	32,284	34,421	+7%
保険金等支払金	12,745	13,631	+7%	2,077	2,960	+43%	--	1,865	--	916	937	+2%	15,689	19,664	+25%
責任準備金等繰入額	3,018	267	91%	8,097	4,106	49%	--	929	--	211	168	21%	11,097	5,571	50%
資産運用費用	585	1,624	+178%	31	2,446	+7,587%	--	60	--	18	90	+398%	579	3,982	+587%
事業費	2,006	2,015	+0%	476	510	+7%	--	308	--	287	301	+5%	2,812	3,258	+16%
経常利益	2,240	1,840	18%	41	324	+678%	--	189	--	96	75	21%	2,343	2,412	+3%
特別利益	4	1	73%	--	--	--	--	--	--	--	--	--	7	1	82%
特別損失	120	104	13%	7	12	+55%	--	--	--	--	0	--	128	116	9%
純利益 ⁽³⁾	1,167	909	22%	27	286	+957%	--	126	--	71	56	22%	1,233	1,351	+10%

(1) 米プロテクトティブの数値は、2015年2-6月の実績です。

(2) 米プロテクトティブおよび豪TALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しています。当第2四半期より、米プロテクトティブの財務諸表の組替えに際し、投資性商品の一部の保険料、保険金等の表示方法の変更を行いました。なお、経常収益、経常費用がそれぞれ同額減少するため、経常利益の額に変動はありません。連結の際には、それぞれ1米ドル=122.45円、1豪ドル=95.19円(15/3期2Q)、84.06円(16/3期2Q)で円換算しています。

(3) 連結純利益は、親会社株主に帰属する中間純利益を記載しています。

第一生命グループ業績予想 - 2016年3月期業績予想

- 販売好調な第一フロンティアの保険料等収入の増加に伴い、通期の業績予想を上方修正。また、第一生命単体における順ざやの拡大を踏まえ、基礎利益の通期予想を上方修正。
- 連結当期純利益も通期の業績予想に対して高い進捗となったが、今後の金融・経済情勢の動向によって業績が変動する可能性があるため、現時点では業績予想を据え置き。

	15/3期	16/3期(予) 2015/11/13 発表予想	増減	16/3期(予) 2015/5/15 発表予想
経常収益	72,522	70,960	1,562	67,730
第一生命単体	47,984	42,010	5,974	41,240
第一フロンティア	21,575	16,770	4,805	12,460
プロテクティブ(百万米ドル)	-	7,630	+ 7,630	8,890
TAL(百万豪ドル)	3,166	3,390	+ 224	3,440
経常利益	4,068	3,690	378	3,690
第一生命単体	4,087	3,010	1,077	3,010
第一フロンティア	197	140	+ 337	140
プロテクティブ(百万米ドル)	-	340	+ 340	340
TAL(百万豪ドル)	184	150	34	150
当期純利益	1,424	1,610	+ 186	1,610
第一生命単体	1,521	1,190	331	1,190
第一フロンティア	219	110	+ 329	110
プロテクティブ(百万米ドル)	-	230	+ 230	230
TAL(百万豪ドル)	131	100	31	100
1株当たり配当金	28円	35円	+7円	35円

(参考: 基礎利益)

第一生命グループ	4,720	5,100程度	+379	5,100程度
第一生命単体	4,582	4,400程度	182	4,200程度

EEV -ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー (1)

- 各社において新契約価値を積上げるも、金融環境の悪化を背景に、グループEEVは減少
- 第一フロンティア、TAL、プロテクティブ社のEVは増加(現地通貨ベース)

第一生命グループのEEV

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
EEV	57,796	56,265	1,531
修正純資産	55,408	50,151	5,256
保有契約価値	2,388	6,113	+3,725

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減	15/3期
新契約価値	1,371	1,405	+34	2,740

第一生命(単体)

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
EEV	57,008	54,898	2,109
修正純資産	57,918	52,830	5,088
保有契約価値	910	2,067	+2,978

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減	15/3期
新契約価値	1,000	983	17	1,981

第一フロンティア生命

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
EEV	2,527	2,661	+133
修正純資産	1,882	1,491	390
保有契約価値	645	1,169	+524

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減	15/3期
新契約価値	295	327	+31	586

EEV -ヨーロッパ・エンベディッド・バリュー (2)

プロテクトイブ

(億円)

	15/2/1	15/6末	増減
EEV	5,029	5,598	+569
修正純資産	3,517	3,794	+276
保有契約価値	1,512	1,804	+292

	14/1-6月 累計	15/2-6月 累計	増減
新契約価値	-	22	-

15/2/1 EEV:

15/6末EEV・15/2-6月累計の新契約価値:

15/1末の為替レート(1米ドル=118.25円)を使用

15/6末の為替レート(1米ドル=122.45円)を使用

プロテクトイブ(米ドルベース)

(百万米ドル)

	15/2/1	15/6末	増減
EEV	4,253	4,572	+319
修正純資産	2,974	3,098	+124
保有契約価値	1,278	1,473	+195

	14/1-6月 累計	15/2-6月 累計	増減
新契約価値	-	18	-

TAL

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
EEV	2,378	2,281	97
修正純資産	1,237	1,210	26
保有契約価値	1,141	1,070	70

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
新契約価値	75	73	2

15/3期2Q累計の新契約価値:

15/3末EEV・15/3期の新契約価値:

15/9末EEV・16/3期2Q累計の新契約価値:

14/9末の為替レート(1豪ドル=95.19円)を使用

15/3末の為替レート(1豪ドル=92.06円)を使用

15/9末の為替レート(1豪ドル=84.06円)を使用

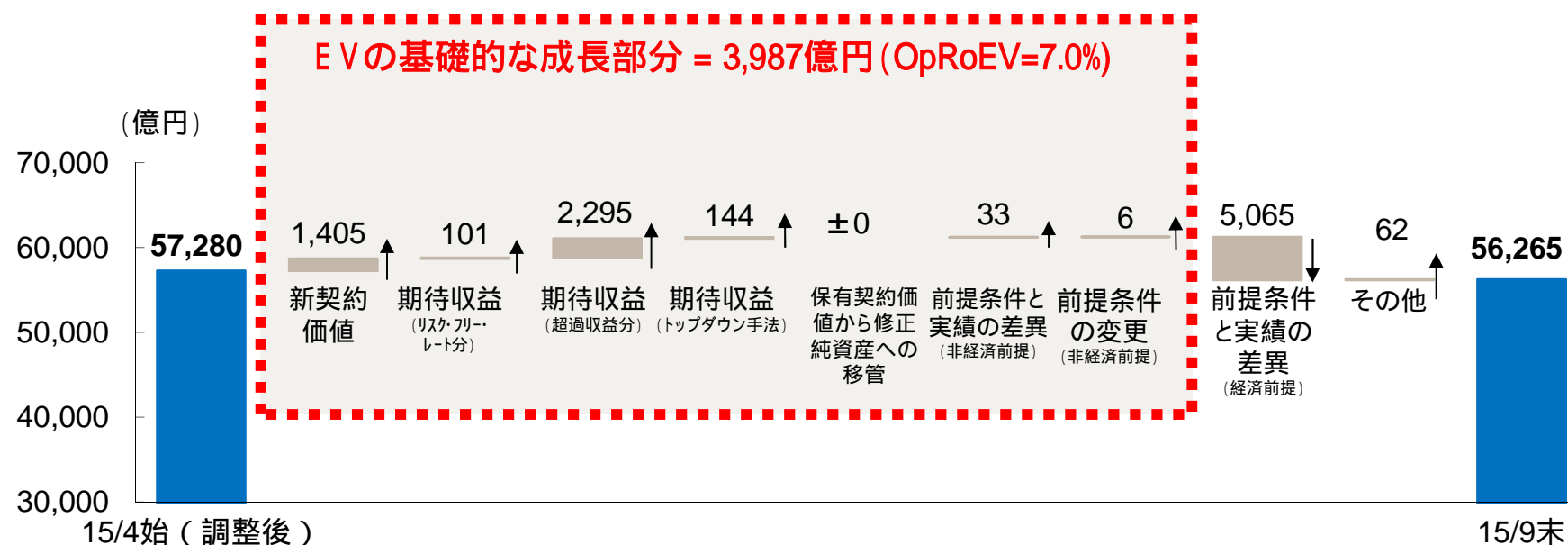
TAL(豪ドルベース)

(百万豪ドル)

	15/3末	15/9末	増減
EEV	2,583	2,713	+129
修正純資産	1,344	1,439	+95
保有契約価値	1,239	1,273	+34

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
新契約価値	79	86	+7

グループE E V変動要因分析



< 参考 > 修正純資産・保有契約価値別の内訳 (項目は上グラフに対応)

	(億円)										
修正純資産	54,937	±0	68	+636	+60	+299	60	±0	5,685	+31	50,151
保有契約価値	2,342	+1,405	+169	+1,659	+83	299	+94	+6	+619	+31	6,113
合計	57,280	+1,405	+101	+2,295	+144	±0	+33	+6	5,065	+62	56,265

< 参考 > 各社別の変動要因 (項目は上グラフに対応)

	(億円)										
第一生命	56,522	+983	+41	+2,080	±0	±0	+136	±0	4,865	±0	54,898
フロンティア	2,527	+327	+14	+167	±0	±0	7	+6	376	±0	2,661
プロテクト	5,207	+22	+24	+47	+144	±0	116	±0	+206	+62	5,598
TAL	2,189	+73	+20	±0	±0	±0	+20	±0	22	±0	2,281
グループ	57,280	+1,405	+101	+2,295	+144	±0	+33	+6	5,065	+62	56,265

(注) 詳しくは2015年11月18日公表「2015年9月末ヨーロッパ・エンベディッド・バリュエーションの開示について」をご参照ください。

新契約価値

第一生命グループ

(億円、%)

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
新契約価値(A)	1,371	1,405	+34
収入保険料現価(B)	23,774	25,411	+1,637
新契約マージン(A/B)	5.77%	5.53%	0.24 ポイント

第一生命

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
新契約価値(A)	1,000	983	17
収入保険料現価(B)	14,122	13,962	159
新契約マージン(A/B)	7.08%	7.04%	0.04 ポイント

主な要因

- + 解約失効率・更新率の改善
- 商品ミックスの変化

第一フロンティア

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
新契約価値	295	327	+31
収入保険料現価	8,681	8,868	+187
新契約マージン	3.41%	3.69%	+0.29 ポイント

主な要因

- + 販売量の増加
- + 商品ミックスの変化

プロテクトイブ

	2015 2-6月
新契約価値	22
収入保険料現価	1,824
新契約マージン	1.22%

TAL

(億円、%)

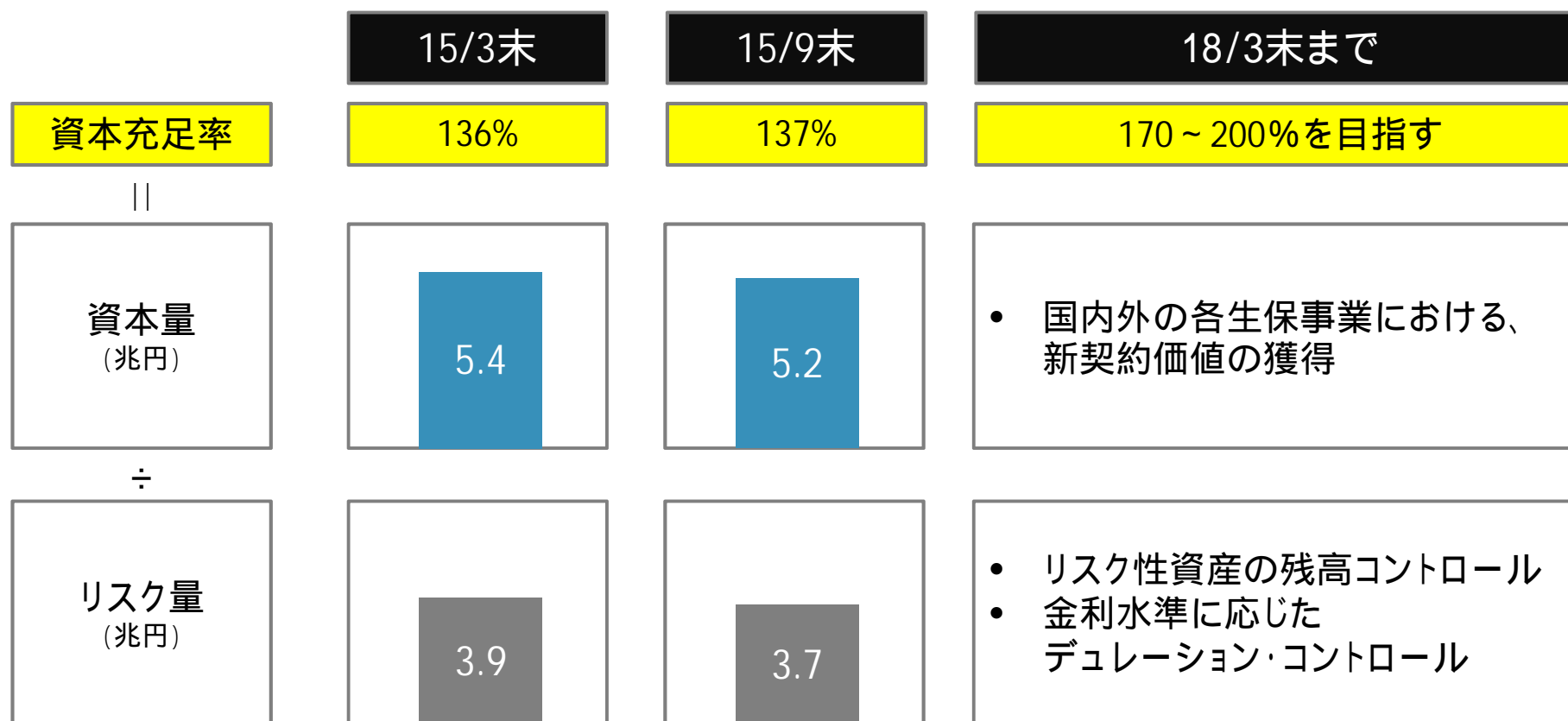
	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
新契約価値	75	73	2
収入保険料現価	969	755	214
新契約マージン	7.80%	9.67%	+1.88 ポイント

主な要因

- + 販売量の増加
- 円高・豪ドル安

資本充足率の状況

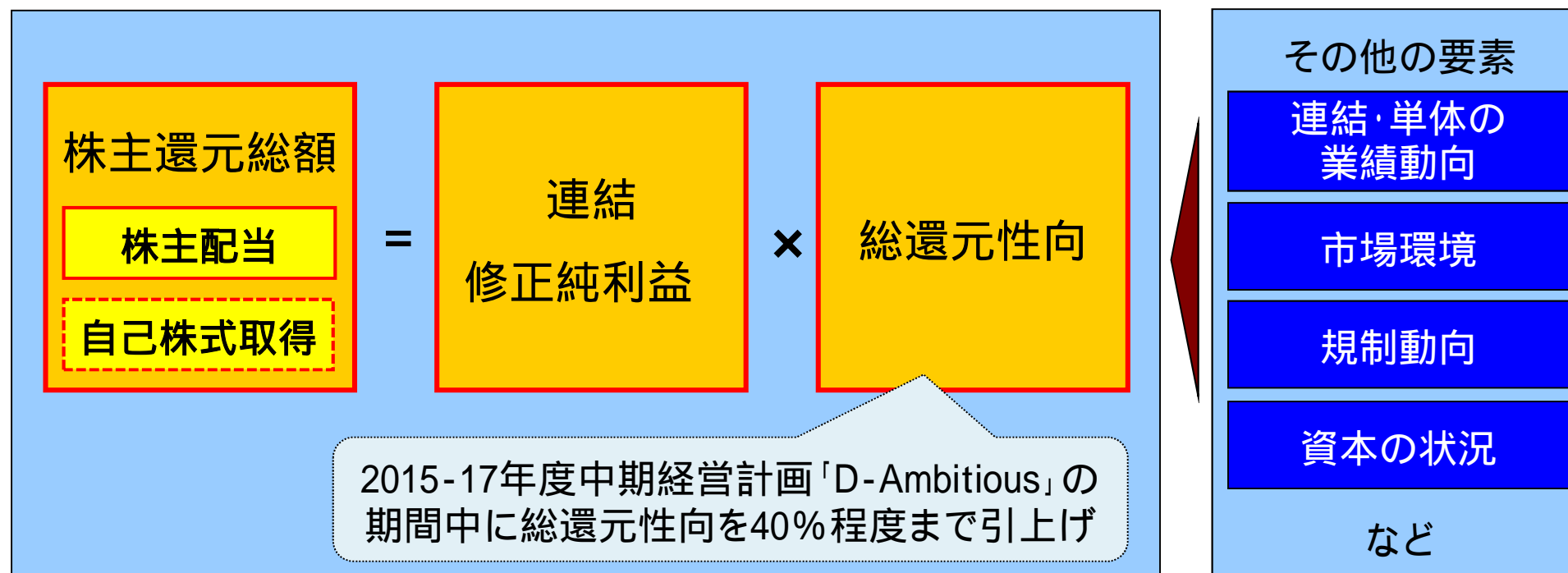
- 2015年9月末の資本充足率⁽¹⁾は、有価証券含み益の減少による押し下げ要因を、新契約価値の獲得が一部相殺し、137%と前期末比で概ね横ばい。
- 国際資本規制の動向も踏まえ、新契約獲得や市場動向を踏まえたリスクコントロールにより、2018年3月期末までに資本充足率を170～200%まで上げる。



(1) 経済価値ベース。リスク量は内部モデルに基づき、信頼水準99.5%にて算出(保有期間1年)。資本量・リスク量はいずれも税引後ベース。

【基本的な考え方】

- 安定的な株主配当を基本としつつ、業績動向等を踏まえた機動的な自己株式取得により、株主還元の充実を図る。



連結当期純利益に、負債性内部留保(危険準備金、価格変動準備金)繰入額のうち、法定繰入額を超過した分(税引後)を加算する(取崩しの場合はマイナスする)などとして算出した、実質的な収益力を示す指標。

EEV参考資料

一生涯のパートナー

第一生命

参考データ - 第一生命グループのEEV感応度(2015年9月末)

一生涯のパートナー

第一生命

(億円)

<参考>

前提条件	EEV感応度(上段:変化額、下段:変化率)			新契約 価値	EEV感応度 (15/3末)
		修正純資産	保有契約価値		
リスク・フリー・レート50bp上昇	3,260 6%	12,233 22%	15,494 28%	192 14%	3,522 6%
リスク・フリー・レート50bp低下	4,358 8%	9,091 16%	13,450 24%	228 16%	4,552 8%
株式・不動産価値10%下落	4,100 7%	3,940 7%	160 0%	3 0%	4,194 7%
事業費率(維持費)10%減少	2,067 4%	0 0%	2,067 4%	74 5%	2,053 4%
解約失効率10%減少	2,087 4%	0 0%	2,087 4%	139 10%	1,909 3%
保険事故発生率(死亡保険)5%低下	1,897 3%	18 0%	1,879 3%	44 3%	1,875 3%
保険事故発生率(年金保険)5%低下	208 0%	1 0%	207 0%	0 0%	226 0%
必要資本を法定最低水準に変更	1,019 2%	90 0%	928 2%	20 1%	932 2%
株式・不動産価値のボラティリティ25%上昇	397 1%	26 0%	423 1%	6 0%	437 1%
金利スワップションのボラティリティ25%上昇	158 0%	2 0%	161 0%	1 0%	167 0%
第一生命グループのEEV	56,265			1,405	57,796

参考データ - 第一生命単体のEEV感応度(2015年9月末)

一生涯のパートナー

第一生命

(億円)

<参考>

前提条件	EEV感応度(上段:変化額、下段:変化率)			新契約 価値	EEV感応度 (15/3末)
		修正純資産	保有契約価値		
リスク・フリー・レート50bp上昇	3,334 6%	11,126 20%	14,460 26%	193 20%	3,569 6%
リスク・フリー・レート50bp低下	4,390 8%	8,218 15%	12,609 23%	227 23%	4,544 8%
株式・不動産価値10%下落	3,985 7%	4,020 7%	34 0%	1 0%	4,093 7%
事業費率(維持費)10%減少	1,820 3%	- -	1,820 3%	61 6%	1,811 3%
解約失効率10%減少	1,915 3%	- -	1,915 3%	116 12%	1,783 3%
保険事故発生率(死亡保険)5%低下	1,493 3%	- -	1,493 3%	24 3%	1,458 3%
保険事故発生率(年金保険)5%低下	175 0%	- -	175 0%	0 0%	179 0%
必要資本を法定最低水準に変更	292 1%	- -	292 1%	5 1%	282 0%
株式・不動産価値のボラティリティ25%上昇	150 0%	- -	150 0%	2 0%	139 0%
金利スワップションのボラティリティ25%上昇	162 0%	- -	162 0%	2 0%	179 0%
第一生命単体のEEV	54,898			983	57,008

参考データ - 第一フロンティア生命のEEV感応度(2015年9月末)

一生涯のパートナー

第一生命

(億円)

<参考>

前提条件	EEV感応度(上段:変化額、下段:変化率)			新契約 価値	EEV感応度 (15/3末)
		修正純資産	保有契約価値		
リスク・フリー・レート50bp上昇	21 1%	998 38%	977 37%	2 1%	33 1%
リスク・フリー・レート50bp低下	2 0%	755 28%	753 28%	1 0%	22 1%
株式・不動産価値10%下落	12 0%	2 0%	10 0%	0 0%	15 1%
事業費率(維持費)10%減少	32 1%	- -	32 1%	7 2%	27 1%
解約失効率10%減少	17 1%	- -	17 1%	0 0%	13 1%
保険事故発生率(死亡保険)5%低下	9 0%	- -	9 0%	3 1%	6 0%
保険事故発生率(年金保険)5%低下	1 0%	- -	1 0%	0 0%	0 0%
必要資本を法定最低水準に変更	8 0%	- -	8 0%	2 1%	8 0%
株式・不動産価値のボラティリティ25%上昇	134 5%	- -	134 5%	0 0%	183 7%
金利スワップションのボラティリティ25%上昇	9 0%	- -	9 0%	0 0%	14 1%
第一フロンティア生命のEEV	2,661			327	2,527

参考データ - プロテクティブのEEV感応度(2015年6月末)

(億円)

<参考>

前提条件	EEV感応度(上段:変化額、下段:変化率)			新契約 価値	EEV感応度 (15/2/1)
		修正純資産	保有契約価値		
リスク・フリー・レート50bp上昇	13 0%	97 2%	110 2%	5 23%	59 1%
リスク・フリー・レート50bp低下	40 1%	106 2%	147 3%	5 27%	109 2%
株式・不動産価値10%下落	96 2%	84 2%	181 3%	4 19%	80 2%
事業費率(維持費)10%減少	165 3%	- -	165 3%	1 9%	148 3%
解約失効率10%減少	58 1%	- -	58 1%	0 0%	122 2%
保険事故発生率(死亡保険)5%低下	237 4%	- -	237 4%	8 38%	220 4%
保険事故発生率(年金保険)5%低下	33 1%	- -	33 1%	0 0%	46 1%
必要資本を法定最低水準に変更	716 13%	90 2%	625 11%	12 54%	639 13%
株式・不動産価値のボラティリティ25%上昇	111 2%	26 0%	137 2%	3 15%	114 2%
金利スワップションのボラティリティ25%上昇	5 0%	2 0%	8 0%	0 0%	2 0%
割引率50bp上昇	125 2%	- -	125 2%	3 16%	128 3%
割引率50bp低下	133 2%	- -	133 2%	3 17%	136 3%
プロテクティブのEEV	5,598			22	5,029

参考データ - TALのEEV感応度(2015年9月末)

(億円)

<参考>

前提条件	EEV感応度(上段:変化額、下段:変化率)			新契約 価値	EEV感応度 (15/3末)
		修正純資産	保有契約価値		
リスク・フリー・レート50bp上昇	66 3%	11 1%	54 2%	3 5%	73 3%
リスク・フリー・レート50bp低下	71 3%	11 1%	59 3%	4 6%	78 3%
株式・不動産価値10%下落	5 0%	2 0%	3 0%	0 0%	4 0%
事業費率(維持費)10%減少	49 2%	0 0%	48 2%	3 5%	66 3%
解約失効率10%減少	247 11%	0 0%	247 11%	23 32%	261 11%
保険事故発生率(死亡保険)5%低下	157 7%	18 1%	139 6%	7 11%	188 8%
保険事故発生率(年金保険)5%低下	1 0%	1 0%	0 0%	0 0%	0 0%
必要資本を法定最低水準に変更	2 0%	- -	2 0%	0 0%	2 0%
株式・不動産価値のボラティリティ25%上昇	0 0%	- -	0 0%	0 0%	0 0%
金利スワップションのボラティリティ25%上昇	0 0%	- -	0 0%	0 0%	0 0%
TALのEEV	2,281			73	2,378

財務諸表等

一生涯のパートナー

第一生命

連結損益計算書(要約)⁽¹⁾

(億円)

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
経常収益	34,627	36,833	+2,205
保険料等収入	25,869	27,900	+2,030
資産運用収益	7,120	7,100	19
うち利息・配当金等収入	4,105	5,305	+1,200
うち有価証券売却益	1,111	1,297	+185
うち特別勘定資産運用益	1,700	-	1,700
その他経常収益	1,637	1,832	+194
経常費用	32,284	34,421	+2,136
うち保険金等支払金	15,689	19,664	+3,975
うち責任準備金等繰入額	11,097	5,571	5,525
うち資産運用費用	579	3,982	+3,403
うち有価証券売却損	55	337	+282
うち有価証券評価損	5	57	+51
うち金融派生商品費用	45	228	+182
うち特別勘定資産運用損	-	1,208	+1,208
うち事業費	2,812	3,258	+446
経常利益	2,343	2,412	+68
特別利益	7	1	6
特別損失	128	116	11
契約者配当準備金繰入額	464	457	6
税金等調整前中間純利益	1,758	1,839	+81
法人税等合計	524	487	36
非支配株主に帰属する中間純利益	0	0	0
親会社株主に帰属する中間純利益	1,233	1,351	+118

連結貸借対照表(要約)

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
資産の部合計	498,372	498,888	+515
うち現預金・コール	12,538	11,521	1,016
うち買入金銭債権	2,658	2,509	148
うち有価証券	411,054	412,131	+1,077
うち貸付金	38,981	38,021	960
うち有形固定資産	12,170	12,131	39
うち繰延税金資産	13	13	0
負債の部合計	462,472	468,673	+6,200
うち保険契約準備金	425,470	431,153	+5,683
うち責任準備金	416,347	422,206	+5,859
うち退職給付に係る負債	3,313	3,348	+35
うち価格変動準備金	1,362	1,454	+92
うち繰延税金負債	6,433	3,606	2,827
純資産の部合計	35,899	30,214	5,684
うち株主資本合計	10,296	11,012	+716
うちその他の包括利益累計額合計	25,594	19,192	6,402
うちその他の有価証券評価差額金	25,282	18,902	6,380
うち土地再評価差額金	334	342	8

(1) 特別勘定資産運用損益は、責任準備金の戻入れ/繰入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません。

損益計算書(1)

	(億円)		
	15/3期 2Q	16/3期 2Q	増減
経常収益	22,568	21,049	1,518
保険料等収入	14,954	14,071	882
資産運用収益	5,888	5,459	428
うち利息・配当金等収入	3,885	4,046	+161
うち有価証券売却益	1,095	1,217	+121
うち特別勘定資産運用益	779	-	779
その他経常収益	1,726	1,518	207
経常費用	20,327	19,209	1,118
うち保険金等支払金	12,745	13,631	+886
うち責任準備金等繰入額	3,018	267	2,750
うち資産運用費用	585	1,624	+1,039
うち有価証券売却損	54	327	+273
うち有価証券評価損	5	50	+44
うち金融派生商品費用	29	246	+217
うち特別勘定資産運用損	-	355	+355
うち事業費	2,006	2,015	+8
経常利益	2,240	1,840	399
特別利益	4	1	3
特別損失	120	104	16
契約者配当準備金繰入額	464	457	6
税引前純利益	1,660	1,280	380
法人税等合計	493	370	122
純利益	1,167	909	257

貸借対照表

	(億円)		
	15/3末	15/9末	増減
資産の部合計	368,287	363,701	4,586
うち現預金・コール	10,187	8,046	2,140
うち買入金銭債権	2,597	2,449	147
うち有価証券	306,733	304,334	2,398
うち貸付金	30,292	28,943	1,349
うち有形固定資産	12,032	11,987	45
負債の部合計	332,774	332,909	+135
うち保険契約準備金	304,496	304,495	0
うち責任準備金	298,409	298,567	+157
うち危険準備金	5,580	5,670	+90
うち退職給付引当金	3,894	3,872	21
うち価格変動準備金	1,324	1,404	+80
うち繰延税金負債	4,138	1,900	2,237
純資産の部合計	35,513	30,791	4,721
うち株主資本合計	11,073	11,519	+445
うち評価・換算差額等合計	24,432	19,263	5,168
うちその他有価証券評価差額金	24,886	19,715	5,171
うち土地再評価差額金	334	342	8

(1) 特別勘定資産運用損益は、責任準備金の戻入れ/繰入れで相殺されるため、経常利益に影響するものではありません

参考データ - 第一フロンティア生命財務諸表(要約)

一生のパートナー

第一生命

損益計算書

(億円)

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
経常収益	10,779	10,406	372
うち保険料等収入	9,558	9,919	+360
うち資産運用収益	1,220	486	733
経常費用	10,737	10,082	655
うち保険金等支払金	2,077	2,960	+883
うち責任準備金等繰入額	8,097	4,106	3,990
うち資産運用費用	31	2,446	+2,414
うち事業費	476	510	+33
経常利益	41	324	+282
特別損益	7	12	4
税引前純利益	33	311	+278
法人税等合計	6	24	+18
純利益	27	286	+259

貸借対照表

(億円)

	15/3末	15/9末	増減
資産の部合計	49,372	54,207	+4,835
うち現預金・コール	813	1,385	+572
うち有価証券	47,154	51,325	+4,171
負債の部合計	48,798	53,453	+4,655
うち保険契約準備金	48,116	52,223	+4,106
うち責任準備金	48,070	52,166	+4,095
うち危険準備金	1,203	1,128	74
純資産の部合計	574	754	+179
うち株主資本合計	184	471	+286
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	1,665	1,378	+286

参考データ -米プロテクトティブ財務諸表(要約)

一生涯のパートナー

第一生命

損益計算書(1)(2)

(百万米ドル)

	16/3期 2Q累計
経常収益	3,472
保険料等収入	2,130
資産運用収益	1,149
その他経常収益	193
経常費用	3,282
保険金等支払金	1,865
責任準備金等繰入額	929
資産運用費用	60
事業費	308
その他経常費用	118
経常利益	189
法人税等合計	63
純利益	126

貸借対照表(1)(2)

(百万米ドル)

	15/2/1	15/6末	増減
資産の部合計	70,966	69,292	1,674
うち現預金	463	577	+114
うち有価証券	53,287	51,463	1,824
うち貸付金	7,333	7,399	+66
うち有形固定資産	111	110	1
うち無形固定資産	2,712	2,684	28
うち のれん	735	735	-
うち その他の無形固定資産	1,959	1,933	26
うち再保険貸	202	176	25
負債の部合計	65,412	64,509	902
うち保険契約準備金	58,844	58,286	557
うち再保険借	252	256	+3
うち社債	2,311	2,226	84
うちその他負債	2,338	2,542	+203
純資産の部合計	5,554	4,782	771
うち株主資本合計	5,554	5,680	+126
うちその他の包括利益累計額合計	-	897	897

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております。当第2四半期より、米プロテクトティブの財務諸表の組替えに際し、投資性商品の一部の保険料、保険金等の表示方法の変更を行いました。なお、経常収益、経常費用がそれぞれ同額減少するため、経常利益の額に変動はありません。

(2) 米プロテクトティブの決算日は12月31日です。16/3期2Qの実績は、子会社化(2015年2月1日)以降、同年6月までの5ヶ月間の実績です。

損益計算書(1)(2)

(百万豪ドル)

	15/3期 2Q累計	16/3期 2Q累計	増減
経常収益	1,585	1,626	+40
保険料等収入	1,382	1,449	+67
資産運用収益	99	14	84
その他経常収益	104	162	+58
経常費用	1,489	1,550	+61
保険金等支払金	916	937	+20
責任準備金等繰入額	211	168	43
資産運用費用	18	90	+72
事業費	287	301	+14
その他経常費用	55	53	2
経常利益	96	75	20
法人税等	24	19	4
純利益	71	56	15
修正利益 (Underlying profit)	78	81	+2

貸借対照表(1)(2)

(百万豪ドル)

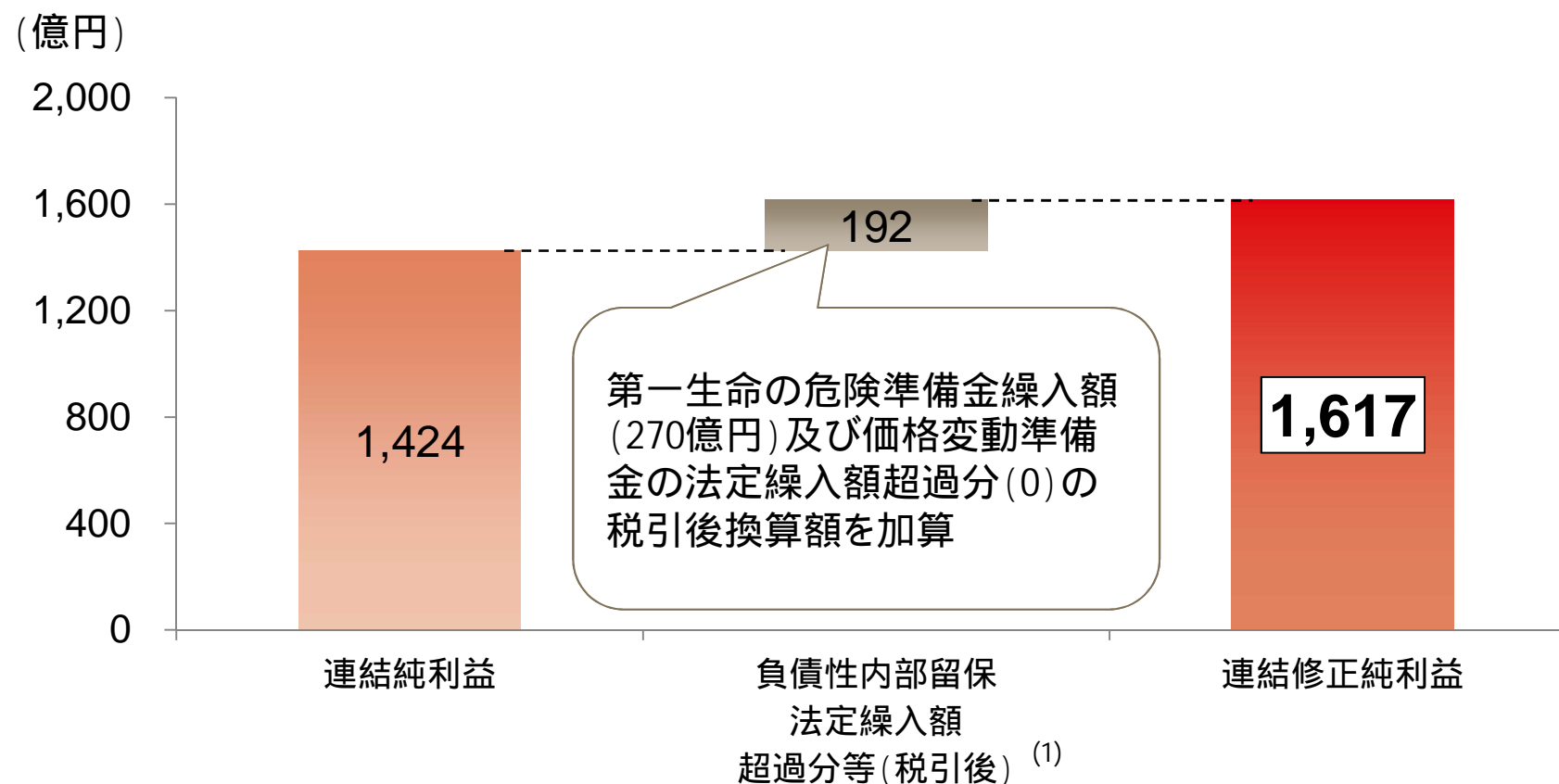
	15/3末	15/9末	増減
資産の部合計	6,674	6,752	+78
現預金	924	1,154	+229
有価証券	3,070	2,894	176
有形固定資産	1	0	0
無形固定資産	1,235	1,221	14
のれん	786	786	-
その他無形固定資産	449	435	14
再保険貸	116	83	33
その他資産	1,326	1,399	+72
負債の部合計	4,641	4,663	+21
保険契約準備金	3,340	3,364	+24
再保険借	335	330	4
その他負債	859	876	+16
繰延税金負債	106	91	14
純資産の部合計	2,033	2,089	+56
株主資本合計	2,033	2,089	+56
資本金	1,630	1,630	-
利益剰余金	402	458	+56

(1) 連結対象の豪持株会社(TAL Dai-ichi Life Australia Pty Ltd)に係る数値

(2) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示しております(修正利益を除く)

連結修正純利益の考え方

- 第一生命グループでは、株主に実質的に帰属する利益指標として、当期純利益を調整した「修正純利益」を設定し、中期経営計画の経営目標としている。
- 15/3期の連結修正純利益は1,617億円と、14/3期の1,125億円から大幅に増加



(1) 負債性内部留保(危険準備金、価格変動準備金)繰入額のうち、法定繰入額を超過した分を加算する(取崩しの場合はマイナスする)等。金額はすべて税後換算(実効税率28.76%を適用)。

本資料の問い合わせ先

第一生命保険株式会社
経営企画部 IR室
電話:050 - 3780 - 6930

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命保険株式会社(以下「当社」という。)は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。